

社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第45号 令和3年10月21日 発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/> 発行責任者 市川 宏

会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

検索か上のQRコード

新型コロナ第5波・・・「緊急事態宣言」完全解除か？

他都市で実験的な解除を実施

新型コロナ対策は現在、第5波の感染数が減少し始めて、広島県も広島市、東広島市、府中町や海

田町を除いて、「緊急事態宣言を」解除し残る四市町は、「特別感染措置対策」を当面続けるようです。

政府は、数他都市で実験的に解除し検証を始めました。その結果では、徐々に完全解除の方向に向かうのではないかと思います。

一方、専門家は3か月後の第6波のリバウンドを警戒しております。

早急に、元の生活に戻り、経済の立ち直りを岸田新内閣に委ねたいと思います。



感染症予防



皆実学区社会福祉協議会の活動

は？・・・今、どうなっている！！

令和3年度も、総会中止のため文書決済で始まり、ほぼ全てを町内会長を通しての回覧形式と、一部「社協通信」でのお知らせ程度です。

充分な理事会などの会議は殆ど出来ておりません。もちろん全ての学区内行事は中止しております。サロンや高齢者ポイント事業行事は、一部分実施できたところがあります。

今回の「社協通信」第45号で、改めて以下にて簡単に報告いたしたいと思います。

○ 皆実学区社会福祉協議会状況

令和3年度の開始

① 総会は、第1回理事会として招集し、文書により理事に提示する。その理事会で、役員・決算・予算・行事報告と計画などを了承を受けました。役員は原則留任で、一部特に、平和住宅自治会、PTA会長と監査が変更になりました。

② 予算の原資：共同募金一律と実績割金、広島市と南区助成金、地元法人協賛支援金や各町内会の拠出金で成り立ち、活動資金としております。

行事内容：前年度の行事計画は、ほとんど実施できませんでした。行事計画は、2



年前の行事に準じて計画しております。

予算案：行事計画に準じて組んでおります。

③ 現在までの行事实践

- 1, 10月1日より、全国一斉に「赤い羽根共同募金」の開始各町内会の方に連絡してあります。本年度は街頭募金
は行いません。



- 戸別募金の目標額は、一世帯284円で皆実学区920,000円です。
- 2, 高齢者、身障者や弱者などの支援啓蒙「みなみまもろう会」チラシ配布
皆実学区では、「みなみまもろう会」を設立し、その委員
を決めて委員会で検討しています。各町内会長にチラシを
二種類全世帯分配布してありますのでよく読んでおいて
ください。



- 3, 自然災害対策「ハザードマップ」(両面印刷)作成配布



台風や带状降雨など地球温暖化の関係で、天災震災が近年多くなっております。日常の備えのため、皆実学区のハザードマップを全世帯に配布しております。先般の新聞折込の「市民と市政」10月15日版2pを参考に、ハザードマップをよく理解して、緊急時の時のため心の準備をしておいてください。

- 4, 「町内会加入促進」チラシ配布

最近、全国的に町内会に加入する世帯が減少しているようです。特に、大型マンション等が加入が少ないようで、近所のコミュニケーション不足で、孤立しております。声掛けをして、加入を勧めてください。

- 5, 各町内会対応と諸団体活動

コロナ禍の緩和進行とともに、行事も復活するかもしれません。既に現在も少人数の「いきいきサロン」は活動を始めております。例えば「百歳体操」、「ラジオ体操」「グラウンドゴルフ」等。
これからも、「とんど祭り」「鏡開き」「フェスタ」など復活の可能性もあります。

<お知らせ> 各表彰おめでとうございます

- ・表彰おめでとうございます。9月24日皆実町六丁目老人クラブ「平和会」(吉中会長)様が広島市長表彰を受けられました。
- ・皆実町一丁目町内会長下井良昭 様、皆実町一丁目東部町内会長木原和子 様、皆実町二・三丁目町内会長兼榊忠義 様、子ども育成会長山崎信治 様が11月26日社会福祉功労として、広島市社会福祉協議会会長賞の表彰を受けられる予定です。
- ・学区社協副会長沖野隆章 様が社会福祉功労として、広島市長表彰を受けられる予定です。

「お困り事相談」：皆実学区社会福祉協議会

日常のお困り事がありましたら、何でもご相談を致します。一人で悩まず、相談にお越しください。雑談や社会問題、子育て等。必要な時は、専門機関の紹介も致します。

毎週木曜日(14:00~17:00)

場所 皆実町1丁目13-2 皆実婦人会館(2階 学区社協拠点 担当 市川)